



議 会

によどがわ

だより

2013.11
第33号



大崎小最後の運動会。優勝は白組

九月
定例会

中学校は一に勉強、二に勉強

二期目の根本政策・ビジョンは（半数以上が町政批判）

町外通勤者は（全体の20%）

入札県に頼り過ぎ、訂正するな

仁淀川森林組合へ3千万円出資

高知県仁淀川町議会

TEL 0889 (35) 0111 / FAX (35) 0571 / 発行人: 議長 片岡政徳 / 編集: 議会だより特別委員会 / 印刷: 賀佐川印刷所

一 般 質 問

25年度 第5回9月定例会が、9月10日・11日・12日に開かれた。

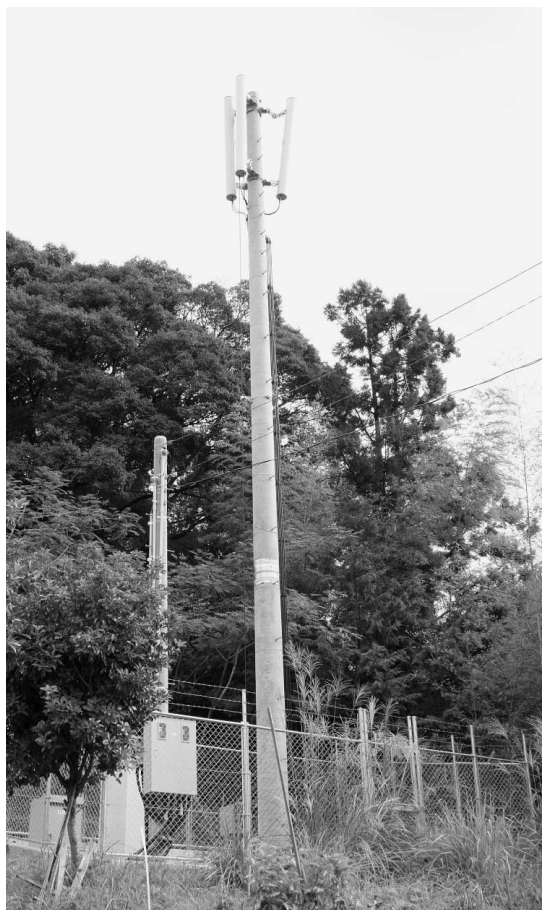
一般質問に8人が、当面する課題について活発な議論を展開した。

大石町長二期目スタートの初議会



不感地域の解消を

答 関係機関に働きかける



ソフトバンク携帯中継局
(仁淀川町でも多く建設された)

問

西森久雄

泉川地区の携帯電話不感地域について前回も質問をしたがどうなっているか。

答

町長

本年7月に県の担当課及び携帯電話事業所3社に対して、携帯電話不感地域解消の依頼文書と共に、陳情書の写しを送付している。

平成25年度事業は確定しており、平成26年度以降の対応になると連絡を受けている。ただ、中山間地域からの要望は非常に多く、居住世帯数により順位を決定するなど、難しい状況になっているが、今後とも引き続き関係機関への働きかけを行っていく。

池中・仁中ソフト部に 記念碑を

問

西森（久）

池川中学校ソフト部、
全国大会優勝おめでとう。
この快挙に優勝記念碑を、
そして仁淀中には出場記
念碑を作ることではできな
いか。

答

教育長

池川中学校ソフト部の
保護者会と地域の方は優
勝記念碑の建立に向けて
動き始めている。その活
動にできるだけ支援をし
ていきたい。

しかし、全国大会出場
や、その後の準優勝に対
する記念碑の例はないの
で、仁淀中学校の保護者
会の意見も聞き、検討し
たい。

議長一口メモ！

近年、集中豪雨、竜巻などで災害が
起こっている。この異常気象は地球温
暖化が原因と言われている。

9月4日に仁淀川町で時間雨量94ミ
リの洪水があった。この雨量は昭和50
年の5号台風の時間雨量98ミリに匹敵
する雨量で、降雨時間が延びていたら
大災害になる状況だった。

奈良県十津川村で平成23年台風12号
の集中豪雨の未曾有の被災地を、今年

9月に議員研修で視察したが、2年経
った今も、深層崩壊などの災害の爪痕
は凄まじさを感じた。

今後、予想外の災害は何時どこで起
こるかわからない。災害時の対策では、
先ず、情報伝達、消防無線、アマチュ
ア無線など各地区に配備し、自主防災
組織の強化、充実を図り、自助、共助
など防災訓練が必要で、

「普段やってない、考えていない事は
できない」。

十津川村の教訓となっている。

片岡 政徳



吾川中、平成4年ソフトボール全中優勝の記念碑



二期目 根本政策は

答 町民の声を町政に反映

問

野村安夫

8月の町長選挙において再選され、反対票も52%余りあったが。

答

町長

支援者の期待に沿えるよう励むとともに、批判の声に耳を傾け、町民の声を町政に反映する。

問

野村

8月12日の新聞のコメントで、夢の持てる町の実現を目指すと発表しているが、具体的な説明を。

答

町長

住環境の整備、所得の確保、子育て環境の充実、既存の事業・産業における所得向上対策を中心に取組み、必要に応じ支援策を講じる。

問

野村

今、町内は高齢化が一段と進み、小さい集落の存続が困難な中、若者定住策を具体化し、早急に実行しないと過疎化が進み、夢の持てない町になるが。

答

町長

若者定住策は喫緊の課題であり、早急に対策の充実を図る必要がある。また、定住には住宅の確保が重要な要素になると確信し、民有地を購入、県有地の譲渡などもあり、宅地の購入に努めている。

問

野村

庁舎建設、それによる移転問題など課題が山積しているが、未来に明るさを提供してくれる政策を。

答

町長

合併して10年、特例措置が平成27年度末をもって一定終わる。町の拠点となる庁舎建設、それに付随する公的施設、農業振興を中心とした地域の活性化、少子高齢化の課題に取り組む。



池中ソフト部全中優勝報告（本庁）



新庁舎建設予定地（大崎）

問

西森常晴

「仁淀川の緑と清流を守る会」で、2組の移住者と意見交換する機会を得た。

中学校は一に勉強、二に勉強。
三、四がなくて五に勉強だ。

答

学力をつけながら



移住者が子育てできる
仕事場は用意できている
のか。

田野町では、移住者が
中心になって「塩」で町
の産業を興し、事業の拡
大を図っているが。

答

産業建設課長

農林業での一本立ては
厳しい。兼業の形をとら
ないと。

問

西森(常)

住まいの確保はできて
いるのか。

ある町では、空き家を
ボランティアで改装して、
環境づくりをしていると
聞くが。

答

町民課長

企画課で、空き家情報
収集は行っている。

町民の理解を得て、支
援していきたい。

問

西森(常)

2組の移住者が、町に
要望する3点目は、教育
環境の充実だ。

答

教育長

本気になって仁淀川町
に住んで、子育てをしよ
うという2組の強い意志
が感じられた。町はそれ
に答えなければならな
い。

教育は、新しい方向へ
変わることも大事だが、
変わってはならない教育
もある。
人のつながり、思いや
り、家の手伝い、祖父母
を大事にする。そういっ

問

西森(常)

はつきり言わせてもら
う。

中学校は一に勉強、二
に勉強。三、四がなくて
五に勉強だ。

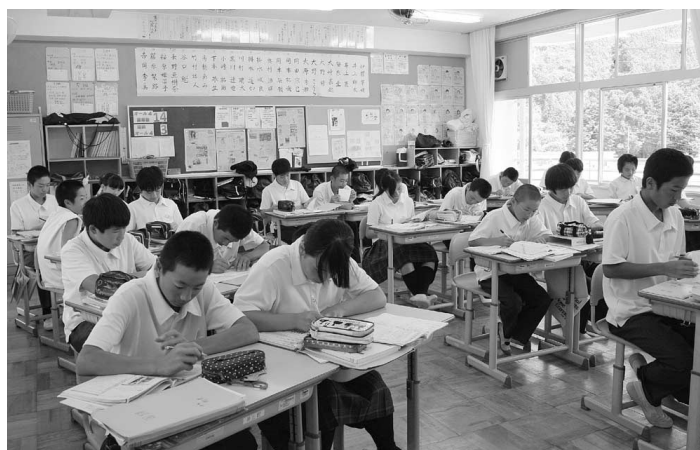
二つの中学校が近い将
来は一校などと、寂しい
意見が出る環境づくりで
はなく、二校ともしっかり
学力をつけて、隣町か

答

教育長

ら越境して通ってくるく
らいの、魅力ある学校づ
くりをして欲しい。

田舎で育って自信を持
って都会へ出ていく。
学力をつけながら、田
舎での教育を、自信をも
って進めていきたい。



中学授業風景 池中



中学授業風景 仁中

問

西森(常)

中津溪谷に、七福神が
鎮座してから25年が経っ
た。

当時から要望していた
吊り橋(昇雲橋)はでき
ないか。

答

町長

検討する。

中津溪谷に吊り橋を



半数以上が町政批判

答

町民の声を町政に反映

問

橋本眞一

半数以上が大石町政批判であった。

活力ある町、元氣な頑張る町づくりを訴える候補者もいた。国、県も頑張る自治体には協力を惜しまない時である。

二期目の抱負は。

答

町長

町民の声をしっかりと町政に反映し、健康福祉施設や生活環境の整備、地域経済活性化、若者定住促進。
仁淀川町らしい町をつくる。

問

橋本

本庁舎、学校、病院など課題はたくさんある。将来、若者が多く残って幸せを感じる町づくりを。

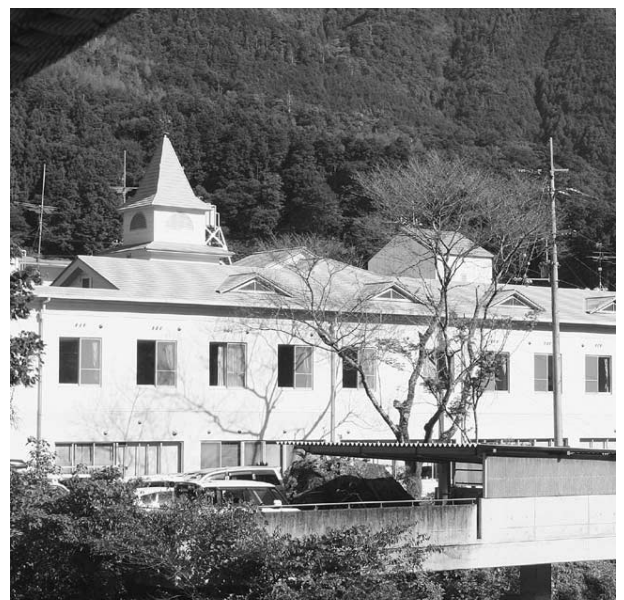
答

町長

課題も山積している。庁舎、総合支所、公的な施設問題。
合併特例も27年度で終わるので、これまでの取り組みを検証して意見を聞き、取り組む。



耐震強度が低い仁淀総合支所



大崎診療所も耐震強度が低い

問

藤野格昭

新聞の報道に、町政のリーダーシップ不足が町政批判の強まりや、町民の一体感づくりを遅らせてきた要因とあったが町民の意見からも否めない感じもする。

町づくりビジョンと抱負は

答

住民の英知を結集

2、3年後、クラブ活動も1校ではできにくい状況も見えてくる。
今後の町づくりビジョンと4年間の抱負をきく。

答

町長

地域支援の発掘や対策、雇用の場の確保、林

業や地域観光の振興など問題は山積みだが、責任感と信念でやり遂げたい。

これまで以上に地域の声、各分野の声に耳を傾け、住民の英知を結集し、町づくりに反映したい。

中学校は、2校体制で新しい教育環境づくりをし、将来に向け教育委員

会と力を合わせ頑張る。人々が本町に求める仁淀川町らしさを追求し、守り、形づくり、提供し、賑わいや活力に変えていく以外に持続可能な価値は築けない。
仁淀川町ならではの魅力に磨きをかけ本町らしい賑わいや活力に変えていく作業を進めていく。

問

藤 野

町政が町民に見えにくいとの声がある。
地域懇談会、各地区で課題や意見、提言、提案もあったと思う。
回答を各地区に示すとのことだったが、その後どうなっているか。

答

町 長

町政を進める中で、参考になった。
整理をして、各課より地域に回答させている。

問

藤 野

請願という形で議員の日常制など提案してきたが町はどのように考えているか。

答

町 長

議会の中で検討して頂きたい。

とちのき園 設計は 439交流館

問

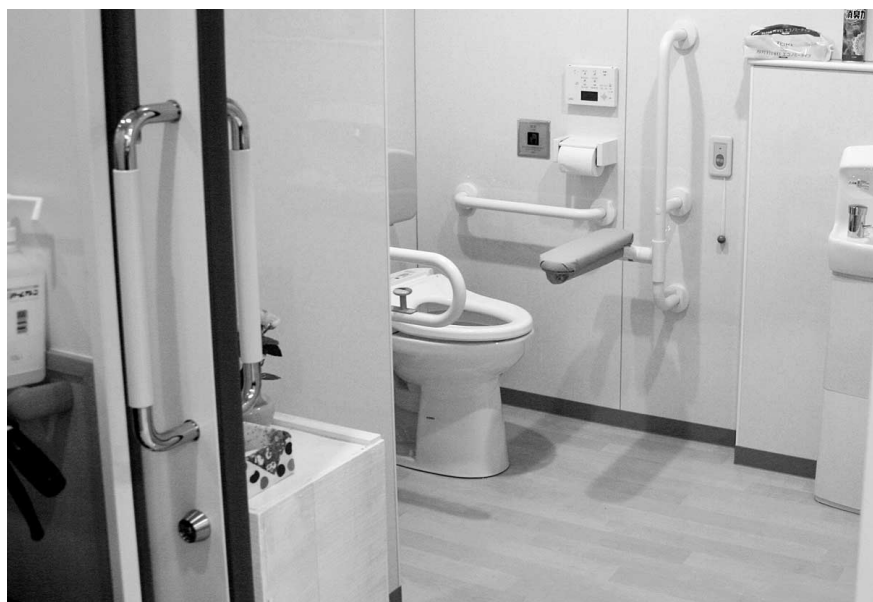
藤 野

とちのき園は、手狭になり現在の所に移転したが、使い勝手が悪く狭く感じると聞く。
439交流館では、身障者用トイレはあるものの普通の車椅子では入れないようだ。
なぜ、このような設計になったのか。

答

町 長

とちのき園は、社会福祉協議会と協議を重ね設計をした。
以前はなかったスタッフルームや職員トイレも構えた。
利用者も月当たり100人ほど増加している。
439交流館トイレは、限られたスペースの中で、幼児のおむつ替えなどの機能を有する多目的トイレとして整備してきた。
使用可能な幅の車椅子を常備し、従業員が対応している。



とちのき園 トイレ



439交流館トイレ（入口が狭いです）

新規就農は

問

藤 野

現在、トマト栽培で研修生が入っている。

2年間の研修の後、就農の予定だが坪井のハウスは借地料が高く悩んでいる。

ハウスを建てるにも造成をしなくてはならず研修生も悩んでいるが、町の考えは。

答

町 長

借地か買取か交渉をするようで、本人と協議しながら取り組んでいる。
本年度中に人・農地プランを作成し新規就農者の支援を行っていく。
新規就農者は、貴重なので町としても国、県の事業を模索しながら検討する。



町外通勤者は

答

既婚者30人、独身者2人
(全体の20%)

問

山口芳正

地方自治に携わる者は、勤務する地方公共団体に

住民登録をし、生活の本拠を置くことが原則。
本町の現状と流出防止策の考えは。

答

町長

住民登録を基に、専門職も含む職員の該当人数を答える。

(1) 夫婦とも町内在住者84人。

(2) 独身の在住者33人。

(3) 単身の在住者9人。

(4) 町外通勤の既婚者30人。独身者2人。

町長、副町長ともに夫婦で町内に住民登録をし、住民税の課税世帯である。単身在住者も同様である。

町外流出の原因は、婚姻や医療・福祉などの将来に対する不安などさまざま。

防止策は、住み続けた環境づくりに全力を挙げて取り組む。

支援策は、職員だけに特別な支援はできないので、子育て支援や若者定住対策の充実が支援につながるかと考えている。

人口定住対策は

問

山口

町長選挙で訴えた、子育て環境の更なる充実、暮らしやすい環境の整備、都市部からの移住促進の具体策は。

答

町長

子育て環境の整備は、子育て負担の軽減や教育環境の充実、子育て生活環境の整備などを目指し、子育て応援手当や保育料の軽減、給食費の軽減、義務教育終了までの医療費無料化を継続し、子ども未来基金の設置を今議

会に提案、将来への財源を確保していく。
予防接種の無料化なども検討する。

道整備交付金事業を活用した生活道路及び住宅地の基盤整備、町産木材を活用した住環境整備の助成による生活環境整備に取り組む。

移住促進は、交流拠点施設を中心に、お試し移住体験などを地域おこし協力隊と連携させながら行う。

県が都市部で開催する移住相談会にも積極的に参加し、本町に興味をもつ方を増やしていきたい。

林業振興に 活かす

問

山口

高知おおとよ製材の新工場が8月26日操業を開始したが、本町への影響、活用の考えは。

答

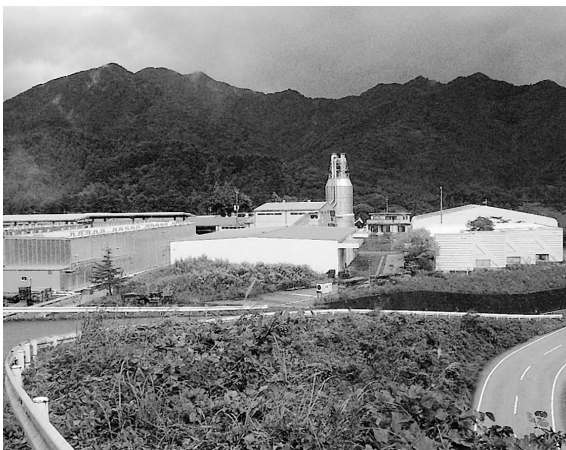
町長

木材の流通量が増えると期待している。今後は、森林組合や町内林業事業体などと連携し、森林整備の推進を図る。

稼働を始めたばかりで、町内業者への影響予想は難しいが、原木単価の上昇も予想され、また、高品質な製品が流通すると価格に影響する恐れもある。

しばらくは経過を観察しなければ申し上げられない。

一方、原木の供給元となる仁淀川林産組合は原木の生産拡大に期待感を持っている。



高知おおとよ製材（今年8月稼働）

生活用水 充分か

問 山口

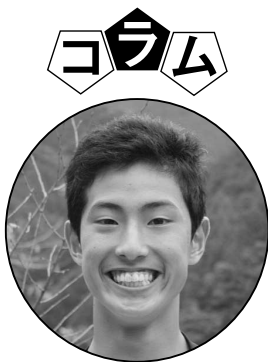
植林などによる環境変化、人口減少や高齢化による集落機能の低下など、生活用水対策、特に飲料水確保が喫緊の課題だ。

答 町長

水道事業は、集落単位で整備しており、簡易水道8カ所（町管理）、飲料水供給施設39カ所（地区水道組合管理、給水人口30人以下の家庭用給水施設は各設置者が管理して

おり、必要に応じて技術助言を行うなど良好な管理を行っている。
整備状況は、県の補助事業に該当する箇所は事業を活用し整備している。
その他、家庭用水の不具合や修繕などは、地区長からの申請により対応。
今後は、人口減少や高齢化により生活用水の管理困難や水源の枯渇も心配されるが、安全で快適な水の供給を行っていくように、生活環境の維持、改善に努めていきたい。

僕は、二年生になって頑張りたいことが二つあります。



二年生になって

一つ目は先輩としての在り方です。今年は二年になり一年生がたくさん入っ

てきました。だから今年は先輩として後輩の手下となるように率先して行動したいです。

二つ目は勉強です。二年では一年と違い、数学や英語などがさらに専門的になります。また二年生では受験に向けて復習もしなければならぬので勉強も頑張りたいです。
このように今年は、後輩の手下になり、三年生のサポートをするよう頑張りたいです。

（仁中2年 大野 晴彦）

放課後 こども教室は

問 山口

池川地区の放課後子ども教室は、幼稚園跡で実施されており建物は老朽化し痛みが激しく、トイレも汲取り式で不衛生、最大の欠陥は耐震性が無いこと。
来春は大崎小との統合もあり、重要性が増す。場所の変更または補修が急務では。

答 教育長

この教室は、空き施設の有効利用の意味もあり幼稚園舎を利用している。池川小学校の多目的教室などが利用できないか検討しているが、学校業務とは完全に切り離す必要がある、構造上改造がすぐにはできない。
来年度は、大崎小学校からの児童が増えることもあり、実施場所や子ども教室の経営方法も含め、今後見直しを検討したい。



池川放課後子ども教室（旧 池川幼稚園）



入札 県に頼り過ぎ・訂正するな

答 防止策を講じる

問

若藤敏久

先日の入札で一度ならず、二度も失格となった業者がいるが経緯を。

また、一度落札者としておきながら、失格者としたのはなぜか。

答

竹本総務課長

入札者の記載不備による無効の疑いがあり、県の担当課より「入札は有効だが注意」の回答を得たので落札者として発表したが、次の入札を開始し、投函した直後「有効ではなく無効」と訂正の連絡があった。

今後は研修等により、知識を習得し、再発防止に努める。

問

若藤

代表者は代理人に全権を委任しており、代理人欄に記載が無い時点でこの業者は失格である。

この判断ができず、県の指導で落札者として発表し、注意もせず、次の入札を開始し、二度目も失格としたのは町のミスであり、責任は重大だ。

数年に一度しかないこの種の入札を、町のミスで失格とされた業者の気持ち理解できるか。

答

町長

全ての入札が完了した時点で報告を受けた。注意喚起という指導に導うべきであった。

業者には迷惑をかけたが、今後二度とないよう防止策を講じる。

問

若藤

自治法に反するのなら別だが、落札者を発表したのなら最後まで通すべきだ、訂正すれば新たな問題が生じる。

裁判でも地裁と高裁で判決が違うこともあり、県の指導も完全とはいえず、今後は自らの判断で対応するべきだ。

答

竹本総務課長

私も十分な知識が無く、県が無効と判断した以上覆せない事実と判断をした。

今後は自信を持って仕事ができるようにする。

取り組んでいる 施策は

問

若藤

山積する課題の中で、現在取り組んでいる施策は。

答

片岡企画課長

本町全域をまとめる観光協会の設立、日曜市への参加、PRなどがあるが地道な活動が必要だと思う。

問

若藤

30数年前の仁淀川町を写した「仁淀川廻行」という作品が、土門拳写真展で最優秀賞を受賞している。

資料を集め、町のPRに活用したらどうか。

答

町長

昔と照らし合わせて貴重な写真集だ。

今後あらゆる機会を通じて活用していく。



小林勝利写真集「仁淀川廻行」



新庁舎計画は

答

要望に応えたい

現在、新庁舎と周辺施設の配置に関する基本構想の策定を急いでおり、9月末ごろの完成を目指している。

これを基本にして組織の再編、本庁、支所の機能・規模について協議していく。

また、県警本部、商工会、森林組合と事前協議し、移転について協力を要請しており、各団体の業務に支障ないよう検討し、周辺施設の活用も考慮しながら要望に応えたい。

大崎地区に本庁を置くので、ワンフロアーでいける形にしたい。

答

町長

問

農本規仁

新庁舎建設計画の進捗状況と、ワンフロアーで全ての用事が済む庁舎になるか。

また、移転が予定される団体への対応は。

答

町長

問

農本

大崎地区の再開発という観点から、駐車場の想定は。

今回の基本構想でどうした配備をしていくか方向が示されるので、本庁、総合支所を含めどう整備し、規模をどうするか、駐車場をどうするかなど、議論をしていきたい。



笑顔の力

す。特に、進路についてです。私には、これといった夢がなく行きたい高校もある。

私は、四月に中学二年生になりました。先輩になり、今は不安でいっぱいでした。

りません。

自分の将来について不安になることもあります。

そんな時、私は「笑顔」を大切にしています。

理由は、笑顔は人を元気にするからです。人から笑顔で話しかけられると、自分もうれしい気持ちに包まれるからです。二年生は責任もあり、つらいこともあると思います。でも、そんな時こそ笑顔を忘れずに頑張りたいです。

(仁中2年 西森 佑奈)



保健福祉課



町民課

課が離れていて便利が悪い

3千万円出資

大石弘秋町長 行政報告

二期目のスタート

過疎・高齢化の流れにもまれ、林業や茶業の低迷が続くなど、厳しい状況にあるが、未来につなぐことができる町づくりを目指し、「信頼と協働」を基本姿勢として誠心誠意、町政に取り組んでいく。

住民の智を結集し「魅力と活力のある町づくり」に全力を注いでいく。

藤原陽三議員の辞職

8月23日付けで、体調不良により町議会議員を辞職された。

昭和58年5月、初当選以来、9期30年に亘り町議会議員を務め、副議長や議長の要職も長期に亘り努められ、商工会役員としても、副会長、会長を歴任、全国町村議長会自治功労賞など各種表彰を受賞。

本町議会、商工業の発展にも大きな功績を残された。



インターンシップで来町の森田尚希さん

職員の採用

管理栄養士1人と保健師若干名、一般職も若干名の採用予定。

管理栄養士については、9月22日に1次試験、10月に2次試験を行う。

保健師と一般職は、10月20日に1次試験、11月に2次試験を行う。

今回から募集対象年齢を5歳引き上げ、34歳以下としている。

インターンシップ事業

松山大学より申込みがあり、経済学部の子生を8月21日から30日まで、研修生として受け入れ町内地域の現状視察や各団体の活動などを体験、日曜市での町のPRなど、地域おこし協力隊員の活動に沿った研修を行った。今後とも同事業を活用し、本町を紹介できる機会を増やしていきたい。

仁淀川森林組合へ

仁淀川森林組合への出資

林業界は相変わらず厳しい状況が続く中、国の方針により、集約化施策・搬出間伐に特化された。高知県では「おおとよ製材」の稼働に伴い、原木生産量の大幅な拡大が求められている。

森林組合も保育事業が主体であったが搬出間伐への転換を余儀なくされ、昨年度「中期経営計画」を立て、合理化による効率計画を進め、集約化施策の推進に取り組み、製材部門と連携させることで収益確保につなげるとし、体制づくりに必要な資金確保に向け、一般組合員の他、管内3町に増資の要請を受けた。

仁淀川町3千万円、越知町、佐川町それぞれ1千万円。

今後、県の補助も活用し、吾川、仁淀両地区にある工場を吾川工場に統合、地元材を受け込み加工販売により利益確保を目指し、森林整備事業の拡大を図っていく。

戸籍副本データ管理システムの構築

東日本大震災のような大規模災害が発生した場合、市町村に備え付けられている戸籍の正本と法務局で保存している戸籍

の副本が同時に消滅する危険性がある。

これを防止するため、法務省では副本データを自治体から遠隔地となる全国2カ所のセンターで保存するため、戸籍副本データ管理システムの導入を本年9月めどに進め、四国内の自治体のデータ

は、北海道の管理センターで管理されることになる。

地域おこし協力隊

新たな隊員を募集したところ、4人の応募があった。

8月25日、高知共済会館にて面接を実施、10月より1人を任命することにした。



仁淀川森林組合 仁淀製材工場



地域おこし協力隊 古城亜希子さん（本年度入隊）

ソフトボール 池中全国制覇

教育長 大野 敏光

台風による休校

9月4日、台風17号の襲来による記録的な豪雨のため、早朝より国・県道が通行止めとなり、やむなく小・中全校を臨時休校とした。

池中・仁中 全国大会へ

7月4日、中学校ソフトボール県大会で決勝戦を池中中、仁淀中で行い、両校が四国大会へ出場。四国大会でも両校が上位4チームに勝ち上がり、全国大会出場を決めた。一つの小さな町から2校が全中に出場したことは、関係者を驚かせた。

池中中は勝ち進み、8月20日の決勝で広島県の御調中を3対1で下し、全国制覇を成し遂げた。

8月27日には、優勝パレード並びに報告会が行われ、8月30日には選手全員が中澤県教育長に報告も行った。

池川自然学園

池川自然学園の経営母体であった(財)仁淀川町ふるさと体験センターは、3月末で業務を終了し、施設についても6月議会で仁淀川町移住交流拠点施設の設置及び管理に関する条例の制定により、池川自然学園が廃止された。

新年度4月から行っていた同法人の精算が、8月26日付、高知県知事の残余財産処分許可が下りたことにより終了した。残余財産については、8月27日、47万9千69円を一般会計の財産収入・残余財産分配収入として納入してもらった。

学校行事

秋には、各学校の体育行事や文化行事、生涯学習分野での多くの行事が予定されている。多くの町民の皆さんのご参加を。

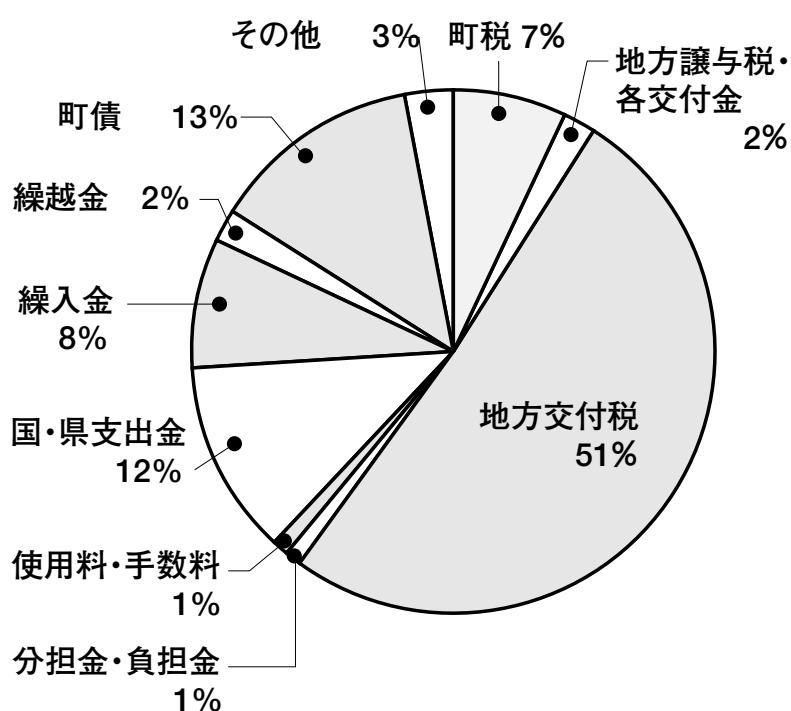


池中全中優勝祝賀会 (中央公民館)

平成24年度一般会計歳入歳出決算

決算書より抜粋（単位：万円未満四捨五入）

区 分	金 額
1. 歳入金額	80億4千733万円
2. 歳出金額	77億4千472万円
3. 歳入歳出差引金額	3億 261万円
4. 翌年度繰越額	1億2千 28万円
5. 実質収支額	1億8千233万円

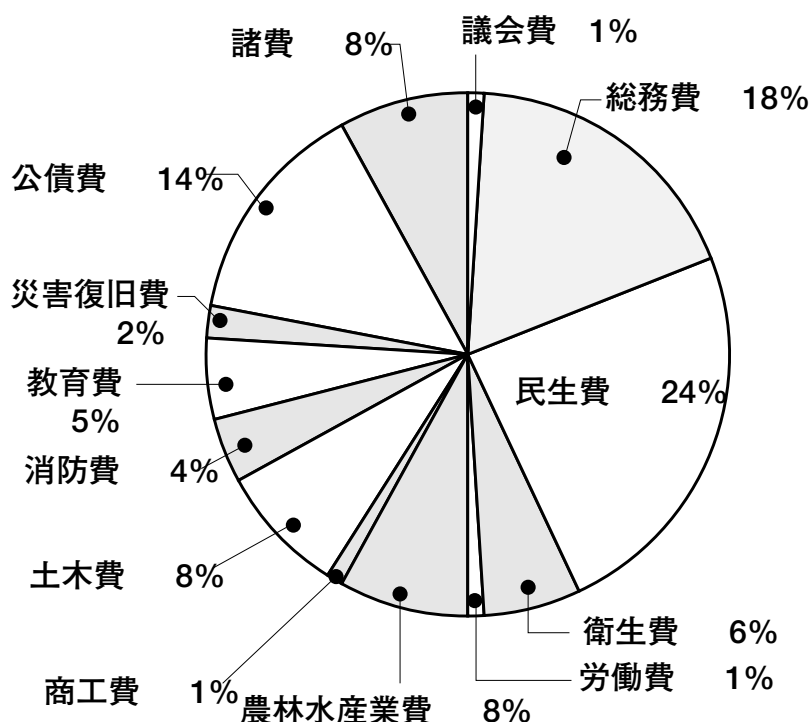


おもな歳入

区 分	構成比	金 額
町 税	7	5億6千326万円
地方譲与税・各交付金	2	1億7千 84万円
地 方 交 付 税	51	41億 75万円
分担金・負担金	1	4千300万円
使用料・手数料	1	6千969万円
国・県支出金	12	9億3千862万円
繰 入 金	8	6億1千355万円
繰 越 金	2	1億9千216万円
町 債	13	11億4千776万円
そ の 他	3	2億 770万円

おもな歳出

区 分	構成比	金 額
議 会 費	1	6千612万円
総 務 費	18	10億7千977万円
民 生 費	24	15億8千955万円
衛 生 費	6	3億6千517万円
労 働 費	1	1千903万円
農 林 水 産 業 費	8	7億2千160万円
商 工 費	1	8千432万円
土 木 費	8	3億9千738万円
消 防 費	4	2億9千247万円
教 育 費	5	5億6千122万円
災 害 復 旧 費	2	1億3千979万円
公 債 費	14	12億9千677万円
諸 費	8	11億3千154万円



ここが聞きたい

Q & A

— 第3回（6月）臨時会 —

■仁淀川町職員等の給与の臨時特例に関する条例について

仁淀川町の一般職の給与の支給額の削減。町長、副町長、教育長の給料を減額しようとするもの。

（可決 全員）

■平成25年度仁淀川町一般会計補正予算（第2号）について

給与システム改修委託料20万5千円を追加し、予算の総額を69億6千17万円とする。

（可決 全員）

■平成25年度仁淀川町介護保険特別会計補正予算（第1号）について

平成24年度支払基金交付金精算に伴う返還金197万円を追加し、総額11億5千404万円とする。

（可決 全員）

■平成25年度仁淀地域高齢者福祉施設（デイ棟）新築工事請負契約の締結について

契約の方法
指名競争入札

契約金額

1億5970万円

契約の相手方

株式会社上岡工務店

森地区に、要介護者を対象としたデイサービスセンターやショートステイの機能を有し、また、障害児や障害者を対象とした日中一時支援が行える、高齢者福祉施設デイ棟を新築するもの。

問 若藤議員

指名競争入札最低価格の落札率が80%では下請け会社が厳しい、また、施設の出来が心配される。落札率を上げることができないか。

答 大石町長

近隣の町村、県の動向をみながら検討を始めている。

問 岡田議員

4業者が同一金額だが、どのように決めたのか。

答 竹本総務課長

同額の場合は、くじ引きで決定している。

問 西森常晴議員

デイ棟と高齢者棟の厨房を兼用する、あるいは保育所の厨房を利用するなどできなかったのか。

答 吉村仁淀健康福祉課長

今後、運営する段階で、相互に利用できるものがあれば検討していきたい。

（可決 全員）

■平成25年度仁淀地域高齢者福祉施設（高齢者棟）新築工事請負契約の締結について

契約の方法

指名競争入札

契約金額

1億4224万円

契約の相手方

栄宝生建設株式会社

森地区に入居施設12部屋、高齢者や障害者が集える集会室や生活改善グループの活動拠点となる調理実習室を備えた複合的役割を担う高齢者福祉施設高齢者棟を新築するもの。

（可決 全員）

■発議第2号 仁淀川町議会議員の議員報酬、期末手当及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例

仁淀川町議会議員の報酬を減額しようとするもの。

（可決 全員）



仁淀地域高齢者福祉施設（高齢者棟）

ここが聞きたい Q & A

－ 第4回（7月）臨時会 －

■平成25年度道道整備交付金事業町道泉線改良工事請負契約の締結について

契約の方法

指名競争入札

契約金額

5139万円

契約の相手方

株式会社西森建設

町道泉線の改良工事を行うもの。

（可決 全員）

ここが聞きたい Q & A

－ 第5回（9月）定例会 －

○平成24年度決算の認定

■平成24年度仁淀川町一般会計歳入歳出決算の認定について

（認定 全員）

■平成24年度仁淀川町国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について

（認定 全員）

■平成24年度仁淀川町国民健康保健特別会計直診大崎診療所勘定歳入歳出決算の認定について

（認定 全員）

■平成24年度仁淀川町介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について

（認定 全員）

■平成24年度仁淀川町簡易水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について

（認定 全員）

■平成24年度農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算の認定について

問 西森（常）議員

ダム放流時に異臭がしている。しかし、原因はダムではなく、長者川の下流にある排水処理施設だと聞いたが。



答 岡崎仁淀地域振興課長

排水処理施設は関係なく、異常気象のため水質がヘドロ状態になったものをダムが放流したため。

問 西森（常）議員

ダムを壊したらどうか。

答 大石町長

ダムにも用途がある。異臭など支障、苦情については、国交省に要望している。

問 若藤議員

排水処理施設の管理はできているのか。

答 仁淀地域振興課長

異臭がしないような努力や、点検を行っている。（認定 全員）

■平成24年度仁淀川町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について

（認定 全員）

■平成24年度仁淀川町観光センター等管理運営事業特別会計歳入歳出決算の認定について

（認定 全員）



森クリーンセンター

○ 条例の改正

■ 仁淀川町子ども未来基金条例について

子どもが健やかに生まれ育つ環境の整備を推進するため設置するもの

(可決 全員)

■ 仁淀川町地域の元氣臨時交付金基金条例について

国から交付される地域経済活性化・雇用創出臨時交付金の対象となる事業を円滑に実施できるように設置するもの。

(可決 全員)

■ 仁淀川町子ども・子育て会議条例について

子ども・子育て支援に関する施策の推進に、必要な事項を審議するため設置するもの。

(可決 全員)



将来を担う子どもたち（長者保育所）

■ 仁淀川町デイサービスセンター設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について

森地区に整備中のデイサービスセンター「ひなた荘」の名称及び位置の追加を行うもの。

■ 仁淀川町高齢者生活福祉センターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について

森地区に整備中の高齢者生活福祉センター「なごみの里」の名称及び位置の追加を行うもの。

(可決 全員)

■ 仁淀川町暴力団排除条例の一部を改正する条例について

本条例の定義の条に、新たに暴力団員等の用語を追加するもの。

(可決 全員)

○ 指定管理について

■ 仁淀川町移住交流拠点施設の指定管理者の指定について

団体の名称

特定非営利活動法人インフォメーションセンター

1 指定の期間

平成25年10月1日～

平成27年3月31日

問 野村議員

馬が来ると聞いたが、環境に問題はないか、また、地区に相談はしているか。



答 片岡企画課長

ホースセラピーについては、議会で決定してから地区に相談をし、地域の了承を得て行う。

答 企画課長

移住・交流が主体であり、経営面でホースセラピーを考えている。

問 橋本議員

移住促進と、ホースセラピーとどちらが主なのか。



インフォメーションセンターが行っているホースセラピー

問 山口議員
移住促進は、仁淀川町の将来を左右する。全体計画はしっかりとできて
いるのか。

答 企画課長
指定管理者選定審議会で審議されている。指定管理が決定しても、団体と町とで協議を継続していく。

問 若藤議員
移住促進という事で議会も賛成したのだが、町長の考えは。

答 町長
あくまでも移住体験施設としての活動が主である。

反対者 西森 常晴
(可決 賛成者多数)

○補正予算

■平成25年度仁淀川町一般会計補正予算(第3号)について

地方特例交付金の交付額確定等により、7億9千80万円を追加し、77億5千98万円とするもの。

問 橋本議員
町づくり推進事業費委託料とは。



答 大野産業建設課長
道路の改修などの測量費。

問 橋本議員
ふれあい公園浄化槽設置費とは。



答 津野池川地域振興課長
439交流館下の公園のトイレシステム老朽化に伴い、合併処理浄化槽を設置するもの。

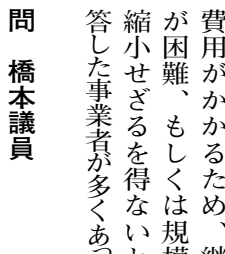
問 橋本議員
災害対応型給油所設備促進事業とは。



答 竹本総務課長
南海大震災に備え、町内の希望ガソリンスタンドに非常用発電装置の補助をするもの。

問 橋本議員
町内のガソリンスタンドが、この先、何件くらい残れるのか把握しているのか。

答 総務課長
昨年、聞き取りをした際、タンクの改修などに費用がかかるため、継続が困難、もしくは規模を縮小せざるを得ないと回答した事業者が多くあった。



問 橋本議員
森林組合への出資金の詳しい説明を。

答 町長
森林組合は、2カ所ある製材所の統合整備など、基盤づくり支援のため3千万円を出資するもの。

問 岡田議員
出資金は負債の返還に充てるのではないのか。

問 若藤議員
町は、森林組合を指導・監督・育成する責任がある。
林業界の厳しい折、支援は当然だ。

答 町長
国の森林・林業再生プランに基づき、機械、器具費、製材所を統合するための整備費などに充てる。

問 橋本議員
地域タクシー券の現在の交付状況は。



答 門田保健福祉課長
地域タクシー券の7月末時点での交付状況は、仁淀地域29.2%。吾川地域33.9%。池川地域33%。老人クラブなどを利用して宣伝に努める。

問 山口議員
耕作放棄地再生利用緊急対策事業交付金とは。

答 産業建設課長
大植地区で石垣の地熱を利用したウス栽培事業。

問 山口議員
観光費の業務委託料とは。

答 産業建設課長
ゆの森で、温泉施設の送水ポンプが不調のため、点検及び予備にポンプの購入。



合併処理浄化槽を改修するふれあい公園トイレ

問 山口議員
ゆの森は黒字だと聞いているが。



答 片岡副町長

この件に関連する、浴室の改装費などをアプロス株式会社が自己負担している。

問 山口議員

中津深谷トイレ撤去工事費の説明を。

答 産業建設課長

中津深谷の上部にあるトイレの管理ができないため撤去するもの。

問 藤野議員

若者定住用地購入費について、どの様に整備するのか。

答 池川地域振興課長

区画としては4カ所、最低でも7戸程度を宅地として整備する。

(可決 全員)

■平成25年度仁淀川町国民健康保険特別会計補正予算(第1号)について

1千6百67万円を追加し、9億8千10万円とするもの。

(可決 全員)

■平成25年度仁淀川町国民健康保険特別会計直診大崎診療所勘定補正予算(第1号)について

電気料金値上げに伴う光熱水費の補正等、96万円を追加し2億2千365万円とするもの。

(可決 全員)

■平成25年度仁淀川町介護保険特別会計補正予算(第2号)

国庫支出金の返還金等、969万円を追加し、11億6千3百73万円とするもの。

(可決 全員)

■平成25年度仁淀川町簡易水道事業特別会計補正予算(第1号)について

名野川簡水の異常警報装置設置工事費等、366万円を追加し、1億6千389万円とするもの。

(可決 全員)

■平成25年度仁淀川町観光センター等管理運営事業特別会計補正予算(第1号)について

電気料金値上げに伴う光熱水費36万円を追加し、2千8百9万円とするもの。

(可決 全員)

○工事請負契約

■平成24年度(繰越)

社会資本整備事業仁淀川町西久喜団地改修工事請負契約の締結について

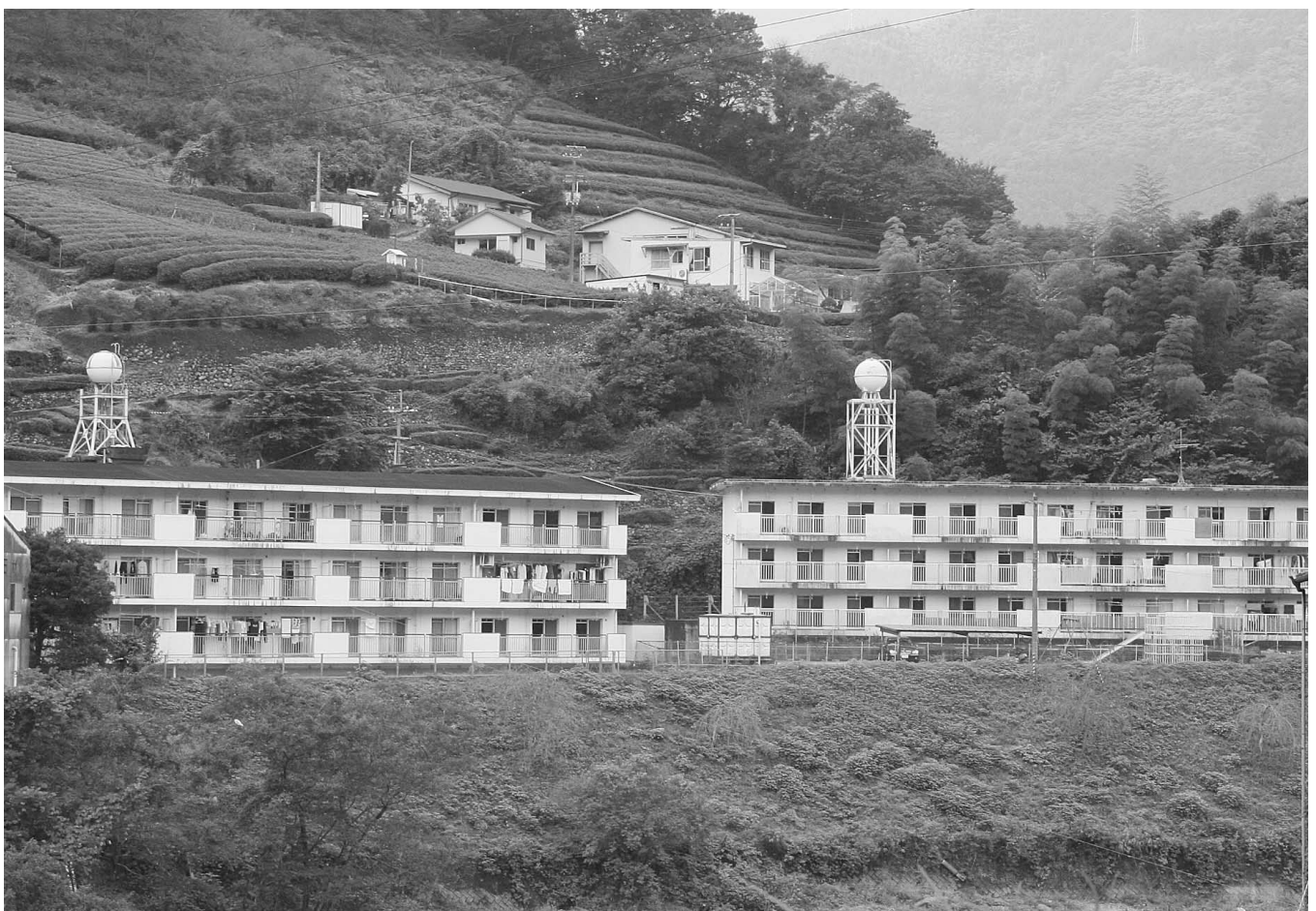
契約の方法

指名競争入札

契約金額

6千42万円

契約の相手方



改修工事予定の西久喜町営住宅

有限会社 西田土建

築30年以上が経過、老朽化が進んだため、風呂、トイレ、台所など水廻りの改修、断熱化、バリアフリー等を行い居住環境の向上を図るもの。

問 若藤議員

町内の公共工事で、町内に下請け業者があるにも係わらず、町外の業者を雇っている工事がある。と聞く指導はしているか。

答 町長

公共事業については、地元の資材を使用するよう、今までも指導はしてきている。今後も、指導を徹底していきたい。

問 西森(常)議員

公共工事で、町外から下請けを雇った場合、ペナルティとして、次の入札に参加できないようにするなどの強制力はないのか。

答 町長

入札での強制は難しい。地元のを優先するよう、指導は行っている。

問 藤野議員

現在入居されている方の移転先や費用は。



答 吉田仁淀総合支所長

工事を2回に分け、吾川の防災センターや空いている団地に移転していただく計画。

移転費用については、町単独事業で対応する。

(可決 全員)

○その他

■教育委員会委員の任命について



住所

仁淀川町田村42番地5

氏名

大野 敏光

(同意 全員)

■監査委員の選任について



住所

仁淀川町大崎133番地

氏名

隅田 恒盛

(同意 全員)

■副町長の選任について



住所

仁淀川町寺村1002番地

氏名

片岡 廣秋

反対者 藤野 格昭

(同意 賛成者多数)

藤原陽三氏辞職の挨拶

このたび、病気のために図らずも議会議員の職を辞することとなりました。

年齢の進む仁淀川町にあって、今後の町づくりがいかに大切であるか。

昭和58年以来、円満な議会運営を柱として皆様に支えられ、合併問題を始め、今日まで

この数年間、ひたすら病気の回復を願いつつ張り参りましたが、残念ながら回復の兆しは見えず、この様な結果となりました。

過疎、高

平成25年8月

藤原 陽三



故郷、仁淀

私は、小さい頃から自然の中で遊びました。夏は川、それ以外の季節は森の

中学校に入り、部活で遊ぶひまがほとんどなくなりました。それでも、教室の中から見る森の優しい感じが好きでした。

でも、最近木がたくさん切り倒されて以前のよう風景が減ってきました。

私はいつか、この仁淀の森を以前のような風景に治したいです。そして、多くの人に仁淀の自然を好きになってもらいたいです。

(仁中3年 藤原 万月)

中に入ったりして近所の男の子たちとばかり遊んでいました。



優勝は逃しましたが、頑張った分晴れやかな笑顔です。(大崎小)

日 記 帳

25年6月										7月		8月	
11日	12日	12日	18日	24日	25日	27日	28日	30日		1日	4日	19日	
全員協議会	第2回定例議会	議会だより特	別委員会	仁淀川町身体	障害者会総会	第3回臨時議会	全員協議会	国道33号整備	促進期成同盟	仁淀川町老人	クラブ連合会	高知県町村議	高知県町村議
仁淀川町消防	会総会	促進期成同盟	会総会	仁淀川町老人	クラブ連合会	高知県町村議	会議長会臨時	仁淀川町消防	仁淀川町消防	仁淀川町消防	仁淀川町消防	仁淀川町消防	仁淀川町消防
仁淀川町消防	仁淀川町消防	仁淀川町消防	仁淀川町消防	仁淀川町消防	仁淀川町消防	仁淀川町消防	仁淀川町消防	仁淀川町消防	仁淀川町消防	仁淀川町消防	仁淀川町消防	仁淀川町消防	仁淀川町消防
仁淀川町消防	仁淀川町消防	仁淀川町消防	仁淀川町消防	仁淀川町消防	仁淀川町消防	仁淀川町消防	仁淀川町消防	仁淀川町消防	仁淀川町消防	仁淀川町消防	仁淀川町消防	仁淀川町消防	仁淀川町消防

コラム



ぼくのふるさと

がきれいで、夏は鮎をとり、春はあめごをとりと、川魚をとる人が多くいます。

僕のお茶は有名です。それに、川

だから僕は仁淀が大好きです。

(仁中3年 掛水 一輝)

仁淀は、自然豊かで空もきれいな故郷です。

焼いてもおいしいです。

夜には、よくお母さんに

を教えてもらい、今では夏に鮎をしゃく

たりしています。僕は、その鮎を塩焼

きにして食べるのが好きで、とってきた

僕も、小学校の時においちゃんに釣り

を教えてもらい、今では夏に鮎をしゃく

たりしています。僕は、その鮎を塩焼

きにして食べるのが好きで、とってきた

僕も、小学校の時においちゃんに釣り

を教えてもらい、今では夏に鮎をしゃく

たりしています。僕は、その鮎を塩焼

きにして食べるのが好きで、とってきた

僕も、小学校の時においちゃんに釣り

編集後記

3歳の次男に「明日も台風来る？」と聞かれます。今年は何個台風が発生するのやら。(山詔)

降らぬ先の傘／転ばぬ先の杖など教訓が活かされた諺がある。想定外はもう御免。(西森建)

今年のトマトの出荷が終わった。努力しても結果が出ない時もあるが、しない、出る事はありません。(西森常)

残る任期も3カ月余りになりました。あつという間と感じるか、長かったと感じるか。(農本)

巣立った二羽の子燕よ、今頃は奄美か沖縄か、自然界の厳しさに耐え、来年も帰って来い。(若藤)

移住交流拠点施設の運営を注視しよう。町の未来と町政の信頼が問はれている。(山口)

今年は、台風の発生が多い年、幸い四国への上陸はなかった。紅葉の時間が近づいた。(藤野)